

議事録

■開催日	令和 2年 9月28日 (月) 13時15分～15時15分		
■開催場所	スパティオ小淵沢 1階 宴会場	■出席者	35名 (別紙出席票を参照)

■ 概 要 報 告	<p>1) 開会</p> <p>2) あいさつ ・小林理事長より開会の挨拶があった。・清水アドバイザーより冒頭の挨拶があった。</p> <p>3) 報告</p> <p>1) 第4回理事会 (9月24日) の報告 (小林理事長) 今後コロナの見える化対策をしていく。観光地域づくりMG育成研修候補が2名挙がった。</p> <p>2) 第2回全国観光圏推進協議会 (9月15日) の報告 (小林理事長) 全国の様子。各観光圏からは観光庁からの課題に回答があった。</p> <p>3) 9月18日重点支援DMOに関して観光庁より視察 (小林理事長) 登録法人162の内申請51、うち32採択。観光圏は9つ採択された。</p> <p>4) 「訪日外国人旅行者周遊促進事業」進捗報告 (各担当者) 各担当者より進捗状況について報告があった。</p> <p>5) 事務局より：9/30に遂行状況報告書を提出予定。また形成確立報告事業報告の提出も進めている。</p> <p>6) 国費直轄事業等について 各事業担当者より進捗状況について説明があった。 ・ナイトタイムコンテンツ造成事業 (事務局) 11月にモニターツアーを行う。 ・農泊推進事業 (八ヶ岳農泊推進協議会/八木橋代表) 地域の視察など次回報告する。 ・国立・国定誘客推進事業「八ヶ岳アドベンチャーリズムガイドツアー」 (石川MG) 事業をスタートした。9月に随時現地調査。9/25 第1回協議会。10/1 第1回ガイド養成。 ・博物館を中核とした文化クラスター推進事業 (松山監事) 9/18 全体会議。山梨県文化財課中心に、協議会を結成。今年度のGoが下りた。 八ヶ岳エリアで取りにいく予定であったがチームを県が中心となり組み直してとった。 ※(北杜市と連携する) 体制を整えた方がよいのではないかと意見があった。</p> <p>7) 3市町村単費事業 (富士見町/名取係長) 魅力発信動画、内容を再調整しているところ</p> <p>8) Go Toキャンペーン等について (事務局) 関東運輸局より旅行者向けの感染防止対策の周知強化依頼がきているのでご協力をお願いしたい。</p> <p>9) 「誘客多角化等のための魅力的な滞在コンテンツ造成」実証事業 (小林理事長) 各プログラムの実施事業者及び委託業者 (矢野経済研究所) の紹介があった。</p> <p>10) グリーンゾーン支援について (山梨県 坂本課長補佐) 山梨全体で安心を提供しようというもの。全県で852軒認証。HPに詳細掲載。</p> <p>11) 観光データの最新状況 (やまなし観光推進機構/今西チーフアドバイザー) 8月、9月の月別・エリア別・対前年比のデータについて説明があった。</p> <p>◇ 寒い程お得フェアについて (小林勉実行委員長より) 茅野エリアへの拡大を検討中。通販は今年度は観光地域づくりMG主体で行う。</p> <p>4) 議題</p> <p>1) ①今後の観光地域づくり法人の役割 一過性のプログラムより、地域一体として安心安全の見える化に取り組みたい。 ②DMO形成支援事業の進め方について (日本観光振興協会/岩本部長) 八ヶ岳エリアの感染症対策の取り組み実態を調査・把握し事業者の方々への普及啓発活動に活用。 結果を公表することにより、八ヶ岳が安心安全の地域であると認識してもらおう。</p> <p>2) 令和3年度観光庁の観光地域法人に対する事業予算措置について (小林理事長) ウィズコロナ対策した国内の誘客を考えている。いずれはインバウンド対応も見据えたもの。 10月中にできるだけ規模感を皆様から頂ければと思う。</p> <p>5) その他 密回避のための登録アプリのご用意ができていますので、ご協力お願いしたい。</p> <p>6) 清水アドバイザーより総括 認証制度が作ったあと、機能しているかとか関係者一同で守って頂ければと思う。 誘客多角化 307件通過で倍率6倍。その中からモデル事業として横展開でき、ウィズコロナの時代に 核心をついた提案を選んでいく。是非こちらにも残って頂きたい。インバウンドに活きるように努力 して頂きたい。アウトカムで何が出たのか、単年度ではなく、後まで検証してほしい。</p> <p>7) 閉会</p>
-----------------------	---

■特記事項 (写真・模様等)

